



2026 年 9 月 11 日

株式会社ナウキャスト

株式会社 Fintext ホールディングス

**ナウキャスト、大和リアル・エステート・アセット・マネジメントに法人営業 AX ツール
「DataLens 法人営業」を提供開始**
～データに基づくテナントマネジメントで、営業活動の精緻化・効率化を支援～

AI 時代の金融インフラを提供する Fintext グループの株式会社ナウキャスト(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:辻中 仁士、以下「ナウキャスト」)は、大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:西垣 佳機、以下「大和リアル・エステート・アセット・マネジメント」)に対し、法人営業 AX ツール「DataLens 法人営業(データレンズ法人営業)」を提供しました。

大和リアル・エステート・アセット・マネジメント

Daiwa Real Estate Asset Management



DataLens 法人営業

■背景

大和リアル・エステート・アセット・マネジメントは、オフィスビルや賃貸住宅、ホテルなど多岐にわたる不動産ファンドを運用するアセットマネジメント会社です。受託資産の価値最大化に向けては、入居しているテナント企業の動向を的確に把握し、適切な管理運営施策を推進することが重要です。一方、テナント企業の財務状況や移転ニーズなどの動向はタイムリーに開示されないことも多いため、従来の担当者による情報収集や継続的なコミュニケーションに加え、外部データを活用して変化の兆候をより早期かつ客観的に把握する仕組みの充実が課題となっていました。

こうした課題に対応し、データに基づくテナントマネジメントのさらなる高度化と、より精緻で機動的なリーシング活動を実現するため、この度、ナウキャストの「DataLens 法人営業(エリア限定プラン)」の導入に至りました。

■「DataLens 法人営業」で実現すること

本取り組みでは、ナウキャストが提供する「DataLens 法人営業」の強力な法人データベースと AI 解析機能を活用し、大和リアル・エステート・アセット・マネジメントのテナント管理を高度化します。

1. 自社テナント情報の統合と変化の早期把握

登記情報・従業員数・求人広告・財務／IR・資金調達・_intent※など複数のデータを統合した独自のデータベースと大和リアル・エステート・アセット・マネジメントが保有するテナント情報を法人番号で名寄せ・一元管理します。各テナントの事業拡大や縮小などのフェーズ変化の兆候を早期に自動で検知します。

2. アラート機能による退去・移転ニーズの兆候把握と対応の迅速化

テナント企業の人員増加や求人の動き、その他の変化が見られた場合、担当者へ自動でアラート通知を行います。これにより、担当者が従来の情報収集やテナントとのコミュニケーションを通じて把握してきた情報を、複数の外部データによって補完し、退去や移転の可能性を示す兆候をより早期かつ客観的に捉えることが可能となります。こうした情報を、新規リーシング活動の検討や既存テナントへの適切なサポートに活用します。

※intentデータ:ユーザーや企業が特定の製品・サービスに関心を示していることを示すデータ。検索・閲覧行動等から得られる。

■今後について

今後もナウキャストは、大和リアル・エステート・アセット・マネジメントのテナント管理の高度化と営業活動の精緻化・効率化を支援してまいります。

■「DataLens 法人営業」について

「DataLens 法人営業」は、法人営業に特化したセールスインテリジェンスです。登記情報・従業員数・求人広告・財務／IR・資金調達・インテント※など、静的・動的の複数データを法人番号で統合した独自のデータベースを活用し、自社商材のニーズのスコアリングから、AI エージェントによる商談前の企業ニーズ・最新状況がわかるレポート作成、各社の文脈に沿ったアプローチメッセージの自動生成までを一気通貫で提供します。さらに、社内データのクレンジングや「DataLens 法人営業」との連携基盤構築、商材の特性に合わせた独自の評価指標の開発など、各社の営業戦略に沿ったカスタマイズも可能です。

運用面においては、Salesforce や kintone などの CRM／SFA と連携するため、営業担当者は普段の業務フローを変えることなく、自然に高度なデータ活用を開始できます。MCP 接続も対応しており、「Claude Cowork」をはじめとする最新の AI アプリケーションと連携し、「AI-Ready」なデータレイヤーとしても活用いただけます。

サービス紹介ページ：<https://lp.datalenshub.com/office>

【参考情報】

「[ナウキャスト、法人営業をデータと AI で再設計する『DataLens 法人営業』の提供を開始](#)」(2026 年 7 月 16 日)

なお、本件による業績への影響は軽微であります。

以 上

【Finatext グループと株式会社ナウキャストについて】

Finatext グループは、「金融を“サービス”として再発明する」をミッションに掲げ、AI 時代の金融インフラを提供する企業グループです。金融サービスのあるべき姿をユーザー視点から見直し、パートナー事業者と共に新しい金融サービスを開発する「株式会社 Finatext」、オルタナティブデータ解析サービスの「株式会社ナウキャスト」、証券ビジネスプラットフォームを提供する「株式会社スマートプラス」、次世代型デジタル保険の「スマートプラス少額短期保険株式会社」、貸金サービスに必要なシステムや業務を一気通貫で提供する「株式会社スマートプラスクレジット」といった事業会社を擁し、「金融がもっと暮らしに寄り添う世の中」の実現を目指しています。



会社名	:	株式会社 Finatext ホールディングス
代表者	:	代表取締役社長 CEO 林 良太
証券コード	:	東証グロース市場 4419
設立	:	2013 年 12 月
所在地	:	東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト	:	https://finatext.com/

■株式会社ナウキャスト

株式会社ナウキャストは、東京大学経済学研究科渡辺努研究室における「東大日次物価指数(現:日経 CPINow)」プロジェクトを前身として 2015 年に設立された、オルタナティブデータのリーディングカンパニーです。AI 時代の金融インフラを提供する Finatext グループにおいて、データ AI 事業を担っています。POS データやクレジットカー

ドの決済データ、求人広告データなどの「オルタナティブデータ」を多数扱い、生成 AI 活用とデータ基盤構築の両輪で事業者の業務支援に取り組んでいます。また、独自の経済指数を開発し、経済統計のリアルタイム化、企業の経営戦略の見える化を行い、国内外 250 社以上の金融機関、シンクタンク、政府、政府系金融機関、海外ヘッジファンド等の資産運用、経済調査業務を支援しています。

会社名 ： 株式会社ナウキャスト
代表者 ： 代表取締役 CEO 辻中 仁士
設立 ： 2015 年 2 月
所在地 ： 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト ： <https://nowcast.co.jp/>